

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス すてーじ西条南		
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54	(回答者数) 44
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年12月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師が常駐している為、医療的ケアが必要なお子様利用の受け入れができること。 身体的配慮の必要ないお子様と一緒に過ごせる環境を作ること で、お互いにとって良い刺激になっていること。	医師や保護者からの指示の基、痰吸引や注入、発作対応など看護師による医療的ケアを行っている。 感染症対策を強化している。	引き続き、医療的ケア児の対応内容を随時更新し正確に情報共有をしていく。
2	各専門職員による支援	言語聴覚士、理学療法士、保育士等、様々な資格を持った職員が日々連携しながら支援をしている。看護師による感染症対策への取り組みや、毎月ほけんだよりを発行しています。	社内での勉強会や、社外での研修に参加し各職員レベルアップできるようにしていく。
3	広いスペースで身体をしっかりと動かせること。	児童が過ごすホールは広く、見通しが良く身体を使った室内活動を行う事ができる。	児童が楽しく過ごせるようないろいろな活動を検討していく。 過ごしやすく、清潔を保てるように、毎日の清掃をしています。事故防止を考慮してレイアウトの工夫をしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、保護者会等の開催を行えていない。 SNSの活用頻度が低い。	保護者同士の情報交換がしにくい。 職員の技術的な面で限られた職員でしか取り組めていない。	今後、保護者同士が交流できる場を提供できるように検討していきます。
2	地域との交流が実施できていない。	地域との交流の場を持っていない。	地域で交流できる機会があればご案内するようにしていく。
3	職員の情報共有の徹底	毎日のミーティングや、ケース会議などを行って、職員間の情報共有ができるようにしているが、その場にはいない職員に共有できていないことがある。	引き続き、毎日のミーティングやケース会議を行い、児童の状況を意見交換し、その場にはいない職員も議事録等を確認し、職員全体で共有できるように努めていく。